



つながる白根

学校長 海老澤 孝代

二代目ユリノキはきれいな若葉をたくさん出して空に向かって伸び、ツバメが校庭を飛び交っています。爽やかな風が気持ちの良い季節となりました。

「1年生を迎える会」に参加した1年生は「白根小は楽しいです。」とプレゼントのペンダントを胸に笑顔いっぱいでした。それを見守る上級生たちも笑顔があふれていました。6年生は朝の支度や給食の片づけ、掃除など1年生が安心して過ごせるように活動しています。最初は何て話しかければいいのか、どこまで関わればいいのか分からずに戸惑う場面があったようですが、休み時間に遊んだり一緒に活動したりしていく中で、頼りにされることに喜びを感じ、関わりを楽しんでいる様子が見られるようになりました。どの学年の子どもたちもこの一か月間は新しい環境の中でそれぞれに乗り越えることがあったに違いありません。一人ひとりに「よくがんばっているね。」と伝えたいです。

理科室をのぞいてみると、5年生が『アブラナの花から実のでき方』について学習していました。「花びらが落ちた後に棒のようなものが残っているね。」「花のどの部分が実になるのかな。」花壇の菜の花を実際に採取して図に表したりタブレット端末で写真を撮ったものを活用したりして、調べていました。理科担当の川口先生は「菜の花がたくさん花壇にあったので、学習に生かすことができました。これからも毎年咲かせたいです。」と話されました。これは卒業式に満開の菜の花でお祝いしたいと「菜の花プロジェクト」が始まり、PTAの皆様、「ガーデンサポーター」の皆様、地域の方々と共に行ったものです。このように地域の皆様と共に活動し、それが子どもたちの学習につながったことを大変嬉しく思いました。5年生の子どもたちは、このアブラナから課題や見通しをもち、次の「植物の発芽、成長」へと関心を高めて、予想し仮説を基に解決していく力をつけていきます。

友達や他学年、そして地域の方々など多くの関わり・つながりを今年度も大切にしていきます。

また、4月28日に学校運営協議会が行われました。委嘱状をお渡しし、新しい学校目標や重点的取り組みなど今年度の学校運営について説明しました。委員の皆様からは学校へのご意見をいただき、今後も様々な学校運営にご協力いただきます。

学校運営協議会参加者

稲垣紀一様 齋藤悦子様 布施潤二様
山本眞之助様 金子光広様 平山晴章様
校長 副校長 教務主任